



2025年度 鈴鹿市長杯

全日本学生ジムカーナ選手権大会公式プログラム

主催 全日本学生自動車連盟



鈴鹿市長ごあいさつ



全国のモータースポーツを愛する学生の皆様、ようこそ鈴鹿へ！

今年も「全日本学生ジムカーナ選手権大会」が、鈴鹿サーキットにおいて開催されますことを、心からお慶び申し上げます。
また、本日お集まりの学生選手の皆様、大会開催に向けてご尽力をいただきました関係者の皆様に深く感謝を申し上げます。

鈴鹿市には、世界に誇る「鈴鹿サーキット」があり、長年にわたり国内外のモータースポーツを牽引してまいりました。世界最高峰の自動車レースである「F1日本グランプリ」をはじめとする数々のレースが開催され、多くの感動と興奮が生まれてきたこの地は、まさに日本の“モータースポーツの歴史”そのものです。

本大会につきましては、若き才能がそのドライビングスキルを競い合い、未来のモータースポーツ界を担う人材を育む、大変意義深い大会であると認識しております。本大会が、選手の皆様にとって実り多き経験となり、かけがえのない思い出となることを願っています。

さらに、温暖な気候と豊穡な山海の幸に恵まれる鈴鹿市は、モータースポーツのほかにも歴史や文化の面でも魅力に溢れたまちです。ぜひ滞在中には、本市の自然や歴史、文化に触れていただき、モータースポーツの魅力とともに、鈴鹿ならではの旅を楽しんでいただければと思います。

結びに、今大会に参加されます選手及びチーム関係者の皆様のご健闘と、大会のご成功を心より祈念申し上げ、歓迎の挨拶といたします。

鈴鹿市長 末松 則子

大会会長ごあいさつ



私ども、全日本学生自動車連盟が主催しております各大会は、学生モータースポーツの全国組織として中心的役割をにない、同時に自動車競技を通じて全国の大学自動車部相互の交流、自動車文化の発展を図ることを目的として開催して参りました。

その中でも、本大会「鈴鹿市長杯全日本学生ジムカーナ選手権大会」は、最も参加校・参加者も多く、全国の大学自動車部員が目指す最高峰の大会と位置付けられております。

本年度も、日本の自動車レースの聖地ともいえる鈴鹿サーキット南コースを会場に、関係各位の厚いお力添えのもと、本大会を開催する運びとなりました。選手の皆さんは、母校の名誉をかけて、日ごろの練習の成果をいかに発揮していただきたいと思います。

また、本大会にご協賛ご協力を賜りました皆様には、あらためまして深く感謝申し上げますとともに、何卒、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

2025 年 8 月
全日本学生自動車連盟
会長 中村 慎助

青山学院大学

Number 109



①競技車両名 青学インテ ②車両型式 E-DC2 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!! エンジンを載せ替えてから初めての大会を迎えます!今回はなんと、OH済みのB18Cを搭載。以前は練習車に載っていたため「練習車の方が速いかも...?」と感じることもありました。さらに、ミッションも新たにクロスミッションを導入!今回の試合車はラッピングも綺麗になって見た目も中身も大きく進化しました!青学グリーンとホンダのチャンピオンシップホワイトのカラーリングが最高です。やっぱりインテグラってカッコいい!

④今大会への意気込み

今大会には、4年生2人と2年生の精鋭で参戦します!選手選考では熾烈な争いが繰り広げられ、各学年それぞれが全力で挑んできました。部のシミュレータが故障するなか、主将は自前の高性能シミュレータで猛特訓!ほかの選手2人も個人車で走行練習やカート走行を重ね、この大会で確実に爪痕を残すべく準備を進めてきました。4年生は後輩たちに背中を語り、2年生はこれからの部を引っ張っていく決意で挑みます。旧規定車両が減りつつある中でもさらなる車両のアップデートも加えて、勝利を目指します!

慶應義塾大学

Number 125



男子車両

男子車両

①競技車両名 慶應義塾試合車EG6

②車両型式 EG6 エンジン型式 B18C NA

③競技車両のここが自慢!!

我々の試合車両であるシビック (EG6) は、徹底的な軽量化とチューンアップが施されています。助手席や車内の内張りのほか、エアコンなどを外すことで、圧倒的な軽量化を実現しています。また、本来であれば1600ccのエンジンが載っているところ、インテグラ (DC2) に搭載された1800ccのエンジンに載せ替えられており、昔の車とはおもえないほどの、速さを持っています。

④今大会への意気込み

昨年度、我々は100分の1秒差で団体優勝を獲得することができました。そこからこの1年をかけて、丁寧なメンテナンスとチューンアップを施してきました。

今年度は、ディフェンダーとして優勝を守り抜く立場にある一方で、チャレンジャーとして果敢に攻めることで、2年連続の日本一を獲得したいと思います。よろしくお願いします。

女子車両



女子車両

①競技車両名 慶應義塾女子試合車EG6

②車両型式 EG6 エンジン型式 B16A

③競技車両のここが自慢!!

女子試合車両であるシビックEG6は、軽量化と代々の先輩が紡いできたセッティングにより、男子試合車両にも遜色ないスペックを誇ります。車の扱いやすさと速さを兼ね備えた女子試合車両EG6は、男子試合車両にも負けないパフォーマンスを発揮します。まるで男子試合車両と兄弟のようなリバーシーを施された女子試合車両のその速さにぜひ注目してみてください。

④今大会への意気込み

私たちが乗る女子試合車両シビックEG6は先輩たちが代々紡いできた歴史ある大切な車両です。ラッピングもリニューアルし、細部のリフレッシュも行いながら、部員全員でメンテナンスを施してまいりました。昨年度のチャンピオンとして、部員全員の努力、そしてプライドを背負って全力で走ります。よろしくお願いします。

國學院大学

Number 117



①競技車両名 セラメタ桐生鋳金ATS☆RSK國學院インテグラ渦(セラメタ キリュウバンキン エイティーエスレーシングサービスコシミズ コクガクイン インテグラ ローリング)

②車両型式 E-DC2 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

試合車の自慢のポイントは、今年の鈴鹿で勝つために仕上げた、スペシャルなエンジンとミッションです!今年はインテグラで戦う最後の年ということもあり、エンジン、ミッションともに徹底的に手を入れてあり、万全の状態であるようになっていきます。今まで部を支えてくれたこの車で、必ず日本一の座を勝ち取ります!

④今大会への意気込み

今大会は、日本一を目指してこれまで積み重ねてきた努力と経験のすべてをぶつける覚悟です。車両トラブルにより大会への出場がかなわなかった昨年の悔しさを糧に、今年は仲間と共に車両の準備や技術の研鑽に励み、どんなトラブルにも負けない万全の準備を整えてきました。攻めの走りを貫き、必ず優勝します!

駒澤大学

Number 135



- ①競技車両名 zahrenこましゃぶコサワンND
- ②車両型式 DBA-ND5RC エンジン型式 P5-VP(RS)
- ③競技車両のここが自慢!!

新規格に一足早く慣れるために、NDロードスターを導入。今までのメインカラー黒から、イメージをガラッと変え白に。車体デザインも考案から施工まで全て部員の手作業によって""カッコいい部車""にする為に頑張って制作されました。なんとオーディオ機器やエアコンを残しているから、夏の鈴鹿も超快適!!部員がドライバーを煽がずとも、エアコンのダイヤルを捻れば涼しい風が出てくるし、お気に入りの音楽でリラックスできます

④今大会への意気込み

昨年はミッショントラブルにより悔しい結果となってしまいましたが、今年は去年とは一味も二味も違うこましゃぶを見せる為に、ロードスターを導入し、練習してきました。インテグラ・シビック等の車両達がラストランを迎える今年に、新時代の先駆けとしてロードスターを駆り、良い結果を残せるよう全力で走ります!!

芝浦工業大学

Number 133



- ①競技車両名 芝浦工業大学黒インテグラ
- ②車両型式 E-DC2 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!! 大会用ホイール(TE37&CP-035)のA052とのマッチングがとてもカッコいいです。今回の全日へ向けて若干の仕様変更もあり、フロントフェンダーを斜め後ろから見たときのフィットメントは度肝を抜かれます。リムガードなしのA052との相性...堪りません!また、このDC2(通称黒インテ)は98specなのですが、練習車とホイールを共通化するため、敢えてハブを4穴化しています。弊部の黒インテはGTウイングが特徴ですが、このような細々とした所にも面白みがあります。気になった方はご覧ください!

④今大会への意気込み ちは!芝浦工業大学体育会自動車部です!! 昨年の全日では男子団体4位という成績を残すことができ、今年は更なる高みを目指して部員一同、整備・練習に励んでいました。その結果今年の全関で男子団体の優勝という結果を残すことができました。弊部ではここ数年女子での優勝はあったものの、男子では惜しくも優勝することができずにいます。今年度久しぶりにこのような成績を残すことができ、部員の士気はとてもアップしています。この勢いのまま全日でも優勝出来るように頑張ります!!

上智大学

Number 154



- ①競技車両名 上智大学コムドライブロードスター
- ②車両型式 コンバーチブル エンジン型式 P5
- ③競技車両のここが自慢!!

NDロードスターは、軽量で優れたハンドリング性能を持ち、初心者から上級者まで楽しめるFRスポーツです。操る楽しさが魅力の一台です!今年度から使い始めたので内外装は自動車部史上最も綺麗な状態です!

④今大会への意気込み

全国の強豪が集まる舞台で、自分たちの実力を試せることにワクワクしています。限られた時間と環境の中で積み上げてきた努力を信じ、チーム一丸となってベストを尽くします。悔いのない走りでの勝利を目指します!

聖心女子大学

Number 139



- ①競技車両名 聖心女子大学EK3
- ②車両型式 EK3 エンジン型式:D15B

③競技車両のここが自慢!! 女子が乗りやすいように、ハンドルやサイドブレーキなど、あらゆる部分に工夫が施されている部車です。走行時はいい意味でエンジンの音がうるさく、カッコいいですが、カラーリングはシルバーの車体に映えるように、女子らしいピンクとブルーを使用しています。カッコいい音とかわいい見た目とのギャップが自慢の部車です!

④今大会への意気込み

春に新入部員を迎え、現在は4年生5名、2年生1名、1年生1名の計7名で活動しています。4年生5名にとっては、今回が最後の大会となります。積み重ねてきた努力の成果を発揮し、悔いのない走りを目指します。また、これまでの経験を、今後の部活動を担っていく後輩たちに伝えられるよう頑張ります!

専修大学

Number 111



①競技車両名 専修大学カエルシビックfeat.LOVCA

②車両型式 EG6 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

我々のシビックのすごさは足回り。オーリンズ製ショックのおかげで、荒れた路面でもどっしりと地に足のついた吸い付くようなコーナリングが可能。でしたが、最近急に跳ねるようになりました。シビック君もこの暑さと久しぶりの全日ということで浮き足立っているのでしょうか。点火系はなんと世界2位の超経済大国、中国製のデスピを採用。練習で様子を見つつ限界まで進角させたら、""""体感""""で加速が明らかに向上しました!

④今大会への意気込み

今回が初めての全日本大会となります。これまでの練習で培ってきた技術と経験を信じて、どんな状況でも落ち着いて自分の走りを貫きたいと思います。一つひとつのターン、一本一本のラインを丁寧に攻め、悔いのないよう全力で挑みます。全国の強豪が集まる中で自分の実力がどこまで通用するかを試すチャンスとして、この舞台を存分に楽しみながら戦ってきます。

拓殖大学

Number 120



①競技車両名 拓殖大学M'sGarageMOTULシビック

②車両型式 EG6 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

丸目インテグラの黒ヘッドB型エンジン「B18C」を搭載しており、現在もメインの車両として活躍してくれています。また、弊部のシンボルカラーとしてオレンジと黒に塗装されており、どの部車よりも目立つ車両となっております。一方で、新規定により今後数年で表舞台からいなくなり、VTECによるエンジン音も聞けなくなってしまうのですが、今まで以上に最高の走りを見せてくれるのではないのでしょうか。

④今大会への意気込み

全関東では、個人1位という弊部史上初の記録を残すことができました。一方で、車両のトラブルにより団体の成績では、13位という結果になってしまいました。ですが、全日本に出場できるチャンスをいただきました。そのチャンスを無駄にしないためにも、今大会では、団体優勝を目標とし、今まで以上に練習にも力をつけていきました。例えば、車両のセッティングの調整や選手の技術向上など様々な工夫をしていきました、それらを活かせるよう、選手とパドックのメンバーが連携しながら本大会に臨んでいきます。

千葉工業大学

Number 126



①競技車両名 LOVCAオイルWinmaXブレーキKeePerTRS千葉エインテグラ

②車両型式 DC2 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

千葉工大学のインテグラの自慢は、安易配線の改善。3回セルを回すと以降セルが回らなくなる症状を配線のやり直して、自動車部としては異例の安定したエンジン始動を実現。また、うちのインテは漆黒のインテグラ。昨今の流行りのエアコン付きの競技車が増え、エアコンが有った方がタイムに繋がるという意見も多くなって来ました。しかし、漆黒のインテグラは古き良きエアコンレス。漆黒がさらに待機列の待ち時間を、灼熱の業火へといざないます。

(※弊部のドライバーは熱中症にならないよう特殊な訓練を受けています。絶対に真似しないでください!)"

④今大会への意気込み

昨年度の全日本ジムカーナでは18位という結果に終わりましたが、その悔しさを糧に練習を重ね、本大会では優勝を目指して全力で取り組んできました。今大会は、出場選手の世代が大きく入れ替わる節目の大会でもあり、チームとしても新たな体制での挑戦となります。

日頃から応援やご支援をいただいているOB・OGの皆さまの期待に応えるべく、チーム一丸となってベストを尽くします。どうぞ応援よろしくをお願いいたします。

日本大学

Number 115



①競技車両名

日本大学阿部商会FUCHS竹中土木植村モータースセラメタ倉持電気WMアルパインHALDIXCELSTONEインテグラ

②車両型式 DC2 エンジン型式:B18C

③競技車両のここが自慢!!

当部の試合車はインテグラDC2 Type R(98 spec)で、部内では「98」と呼ばれています。この車の最大の自慢は「足回り」です。他大学の試合車と比べても、日大のインテが良い動きをしているのだと自負しています。エンジンの吹け上がりも鋭く、レッドゾーンまで軽快に回ります。マフラーには無限ツインループを装着しており、音も最高です。スタート直前の空吹かしの音を聞けば、遠くからでも「あ、98だ」と気づくほどです。当部は来年から新規定車両へ移行するため、この車が引退となるのは名残惜しく感じています。

④今大会への意気込み

今大会へは、部員一同でとにかく団体優勝のみを目標として臨みます。全関Gでは結果が振るわなかった上、チームとしてもまだまだ未熟でしたが、主将を中心に幾度となくミーティングを重ねることで、新たに加わった1年生も含め、ようやく全員が同じ方向を向いて動き出しました。また、来年度からは新規定に対応した車両へ移行するため、今年がインテグラのラストイヤーとなります。これまで数々の入賞を果たしてきたこの車に、団体優勝という最高の形で有終の美を飾らせたいと、部員一同が強く願っています。

中央大学



男子車輛

①競技車両名 中央大学 project μ FORTEC OIL ORC チャンピオンシビック

②車両型式 EK9 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

私たち中央大学自動車部の男子ジムカーナ試合車両「チャンピオンシビック」は、学生自動車部の中でもトップクラスの速さを誇る1台です。

VTECによる高回転の伸びやかさと軽量ボディが生む優れた運動性能は、まさに「勝つためのマシン」。

その名の通り、多くの大会でチャンピオンの称号を勝ち取ってきた実績もあり、私たちの誇りです。

新規則の導入により、チャンピオンが鈴鹿を走れる機会も残りわずか。ぜひ、目に焼き付けてください!!!

④今大会への意気込み

押忍! 中央大学学友会体育連盟自動車部です。

一昨年、昨年と悔しい結果に終わった全日本ジムカーナ。しかし今年も、最高に速い車と最高の仲間とともにこの舞台に立てることを心から誇りに思っています。

全関東大会では車両トラブルにより本来の試合車両が使えず、女子車両での出場となりましたが、それでもチーム全体で力を合わせて戦い抜きました。

全日本では「チャンピオン」の名を冠した最速の車両で、勝利を狙いにいきます。皆様、ご声援のほどよろしくお願いします!



女子車輛

①競技車両名 中央大学 project μ FORTEC OIL ORC 大納言シビック

②車両型式 EK9 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

中央大学自動車部の女子ジムカーナ試合車両「大納言シビック」は、男子試合車両「チャンピオンシビック」とそっくりな見た目を持ちながら、その速さもまったく引けを取りません。高回転まで鋭く回るVTECエンジンが、女性ドライバーの繊細な操作に応え、鋭いタイムを刻みます。

多くの想いと努力が詰まったこの一台で、今年こそ優勝を勝ち取ります!

④今大会への意気込み

押忍! 中央大学学友会体育連盟自動車部です。私達女子2名にとって3回目の挑戦となる今回の全日G。先輩や同期、後輩に支えられ、ここまで来ることができました。過去のジムカーナでは思うように結果を残せず悔しい思いをしてきましたが、その経験すべてが今年の力になっています。

学生生活最後の全日Gに、すべてを懸けて挑みます。皆様、ご声援のほどよろしくお願いします!!

法政大学



①競技車両名 法政大学インテグラ

②車両型式 E-DC2 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

伝統のオレンジと協賛企業様のステッカーを身に纏った学連で1番カッコいい塗装!...とは毎年言っていますがこの車見掛け倒しではありません! エンジンほとんどオイル喰いしないし(パワーが出てるとは言っていない)、フロントの足周りは全日に向けて仕様を変更。素直なハンドリングに一層磨きがかかりました。

ドライバーにこの上ない高揚感をもたらすクロスミッションも忘れてはいません。新規定以降の時が迫ってきましたが、熟成を重ねた法政大学JDMインテグラは今年も健在です!

④今大会への意気込み

ちは! 法政大学体育会自動車部です。今年は全関東ジムカーナで団体5位入賞、6年振りの全関東ダートラ出場で主将が個人入賞するなど、大変勢いのあるシーズンを過ごしております。この大変熱い勢いに乗ったまま、全日Gまで部員全員が全力で走り切る所存です。皆様どうか法政大学に熱いご声援をよろしくお願いします!

Number 121

明治大学



①競技車両名 明治大学DLATSWmLOVCAインテグラ

②車両型式 E-DC2 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!! 製造から四半世紀が過ぎ、ご相談部品との格闘を続け、自動車部という環境に置かれたことから何もなくても至る所が壊れるという特技を身につけてしまったジムカーナ用のインテグラ! 全関東では、アイドリング不調に始まり、ファイナルブロー、ドラシャ粉砕までいつでも部員の整備力を試してくれます! 新規定移行に伴い、今大会がラストランとなるため、インテグラの勇姿を見られる最後の機会です! 部員とともに最後まで走り抜けます! 最後くらいは機嫌を直してほしい...

④今大会への意気込み 先日行われた全関東ジムカーナ選手権大会では、車両トラブルにより団体15位と結果を残すことができず、悔しい形となりました。しかし、フォーミュラジムカーナでは予選で優勝するなど、選手一人ひとりの実力には自信があります! 今大会に向けては、その力を十分に発揮するために、万全な整備で車を壊さないことを第一に、チームとしての完成度を高めてきました。今年度の目標である全日本総合杯表彰台を目指して全日本ジムカーナ選手権大会では、団体入賞に向けて頑張ります! 応援をお願いします!

Number 106

立教大学

Number 112



①競技車両名 立教大学ポロGTI

②車両型式 WVWZZZ6RZBY258958 エンジン型式 CAV TC,SC

③競技車両のここが自慢!! 私たち立教大学自動車部の競技車両は、フォルクスワーゲン・ポロGTIです。最大の特徴は、ターボチャージャーとスーパーチャージャーを併用した「ツインチャージャー」仕様である点です。国産スポーツカーが主流の大会において、こうした欧州車で挑戦するのは非常に珍しく、弊部ならではの大きな個性です。この車両を通じて、一般的なNA車やターボ車とは異なる整備・セッティングの知識を深めることができ、技術的な学びも多いです。直線では、絶対に負けません!

④今大会への意気込み 近年はなかなかスピード競技で結果が出ていませんでしたが、部の改革を進めてきたことで、少しずつ手応えを感じています。練習機会を増やしたことでドライバーの技術も向上しており、今大会では入賞を目指していきます!

直近では多くの1年生が入部してくれたので、先輩としてカッコいい姿を見せられるよう頑張ります!

早稲田大学

Number 107



①競技車両名 早稲田大学黄色インテグラ

②車両型式 E-DC2 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

もともとが耐久車両の黄色号なので、市販車には付いてないすごい補強やエアジャッキの跡などがあってカッコいい。今のエンジンは最近オーバーホールしてすごく元気なので、直線加速はかなり速いです。ボディがペラペラな分、ヒラヒラした動きで慣れると速いかもしれません。今シーズン入って少しずつ完成度が上がっているので、今回の試合で合わせていきたいです。

④今大会への意気込み

全関東では、惜しくも準優勝でした。選手3人も、各々の反省を活かしてここまで練習を重ねて来ました。富士スピードウェイとは違ってサーキットコースでかつ、去年に比べ練習機会を確保できない状況で大会に臨む難しさはあったものの、関東周辺でのサーキットコースで練習するなど、工夫を重ねて来ました。人数が少ない中で始まった今シーズンですが、新入部員も増えて、ここまで良い流れで来ているので、ここで全日本のスタートをいい形で切りたいと思います。

愛知工業大学

Number 411



①競技車両名 AITACプロシビック

②車両型式 E-EK9 エンジン型式 B16B

③競技車両のここが自慢!!

うちの大学の試合車両の自慢は、なんといっても乗り手を変えてしまうほど気持ち良い元気すぎるB16B VTECエンジンです!!

ミッションなどの場所が壊れてもエンジンだけは、僕たちの知る限りまだ壊れたことがないんです! そんな元気なVTECサウンドをお届けします!!

④今大会への意気込み 全国の舞台でシビックを走らすのは今年が最後になりました。

部員、30のたくさんの思い出が詰まったシビックを最後まで全力で走り回りたい!! 全国大会で遊び倒して、思いっきり走ります! 全国大会で優勝します!! 楽しんだもん勝ちでいきます!

静岡大学

Number 409



①競技車両名 静岡ATJ遠軽ラプカ富士FIT

②車両型式 GK5 エンジン型式:L15B

③競技車両のここが自慢!!

この車両は、弊部が所有する以前は『Enjoy耐久』という耐久レースに参戦していたものです。そのため真夏の暑さの中でも十分力を発揮してくれると信じています!(初の夏のため確信はありません)また、新規定車両の中ではストレートが(たぶん)速いです! 鈴鹿南のコースレイアウトでは速さを見せてくれるのではないかと感じています。そして、一番の自慢はカラーリングです! 富士山と多くのスポンサー様のステッカーに彩られたフィットのカッコよさは、どの大学にも負けません!

④今大会への意気込み

この全日本大会がフィットにとっての初陣になります! 元は耐久仕様であった車両をジムカーナ仕様にするにあたり、特にセッティング面では苦労しましたが速さへの手応えは感じています。VTEC勢との勝負は厳しいものがありますが、ドライバー3人それぞれが自分のできる最大限の走りを発揮して新規定車両使用校には勝ちに行きます! また、来年以降の全日本大会につながる走りを目指します!

大同大学

Number 415



①競技車両名 YΔtune エナベタルOTICSタクミ大同水色CR-X

②車両型式 EF8 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!! なんとと言っても軽量かつ27点ロールバーにB18C換装、返ってきた4.9ファイナル、225の極太タイヤが五臓六腑に染み渡る! 車内は溢れるガソリン臭で選手のアドレナリンは全開! 搭載しているご老体B18Cは長年酷使されてきたため老衰寸前でしたが、大先輩の手によってなんとということでしょう。若返ってエンジンルームに舞い戻ってきました。最後に花を咲かせようと三途の川から帰ってきたB18Cをぜひ聴覚でご堪能ください。

④今大会への意気込み 全中部大会ではCR-Xを使用したにも関わらず、2位という結果になってしまいました。その悔しさを晴らすべく、今大会まで練習・調整を重ね、走りを磨いてきました。

走者でもある執筆者のワガママセッティングで鈴鹿南を疾走したいと思います!

全日本で20年以上に渡り戦ってきた歴史ある水色CR-X、最後の年ということもあり有終の美を飾れるか!! 応援よろしくお願いします!

名古屋工業大学

Number 406



①競技車両名 名工大アーレスティTTSスイスポ

②車両型式 ZC32S エンジン型式 M16A

③競技車両のここが自慢!!

昨年度CR-Xからスイフトスポーツに部車を変更し、他大学の新规定車両よりも早い時期から車両制作に取り掛かることができました。今年度リアのサイドウィンドウのアクリル化、強化エンジンマウントの搭載、ブレーキや機械式LSDのOHを行い、戦闘力がアップしています。外見はノーマルですが、実際の走りはアブノーマルなのでそこに注目してください。

④今大会への意気込み

全日本学生ジムカーナ選手権大会での入賞を目標に練習してきました。先日の全中部学生ジムカーナ選手権大会では優勝することができ、旧規定車両に匹敵するポテンシャルを秘めていることを証明しました。全日でも、旧規定車両にも負けないパフォーマンスを発揮できるよう、部員全員で頑張ることはもちろん全日という舞台を楽しみます。

三重大大学

Number 402



①競技車両名 三重大スイスポakaデカマンビ

②車両型式 ZC31S エンジン型式 M16A

③競技車両のここが自慢!!

急遽壊れてしまった先代に変わり急造された、本車両。シェイクダウンの感想はぐちゃぐちゃ。そんな車両を叩き直し、改造し、傷を育ててきた今日この頃。部車になってからはまだ短い、かけた情熱は車一倍。完成度のあがり幅だけでなく、過去の戦歴からのあがり幅でも全国一を目指せる車両となっております! ぜひご覧あれ!!

④今大会への意気込み 一次人数不足により廃部の危機が迫った我々が三重大自動車部、そこにさっそうと救世主(新入部員)が現れた! 彼らはやる気と才能、努力さえも持ち合わせた完璧超人(自動車部的に)そう、何を隠そう、今選手として走るこの三人こそ伝説の世代の三人頭! 学年は浅いがやる気はOB以上! 彼らなら歴代最高順位を叩き出せるかもしれない...彼らの魂に訴えかけるような走りをぜひご堪能ください。

名城大学

Number 407



①競技車両名 名城大学タクミモーターオイルスイスポ

②車両型式 ZC31S エンジン型式:M16A

③競技車両のここが自慢!! 去年に続き私たちが駆るのは31スイスポです。一見本当になんということも無いただのスイスポですが、この車両の自慢はなんとと言ってもその""タフさ""にあります。昨年度も全中で飛び、一撃ぶちかましてしまいオイルパンしぱいたと思いきや無事。言うてエアコン死んだくらい。そして去年の新人戦でも縁石を吹き飛ばし華麗な横っ飛びを見せてしまったのですがボルト1本の緩みすら無し。もはや神の車かもしれない運転。なんならエアコンも直しました。これで夏の暑さもDon't来いです。

④今大会への意気込み 今年の全中部大会では久々に何事もなく完走することができて一安心でした。OBの先輩には""何十年後かにはキョウセイ(中部大会会場)が奥伊吹みたいに更地になっているのではなか""などと言われてしまい白目を剥く場面もありましたが、汚名返上に向け一歩前進したと思います。恐ろしいことに全日は国際サーキット。やっちゃいました(苦笑)では済まされないので真剣に走ります。一応本人たちはいつでも真剣なのですが。。。

大阪経済大学

Number 233



①競技車両名 OUEAC WAKO'S CAミラーージュ

②車両型式 ca4a エンジン型式 4g92

③競技車両のここが自慢!!

学連ジムカーナ唯一の三菱車であり、街中でも見かけることはほぼない自動車部員でも一瞬何かわからないような激レア車!三菱の高い耐久力と搭載している4G92エンジンからはVITECにも劣らないMIVECを奏でながら小柄なボディーでコースを走り回る姿は令和の今ほとんど見ることが出来ないと、旧車らしく整備するほど何処かが壊れていくのもチャームポイントです

④今大会への意気込み

我々大阪経済大学自動車部は学連に復帰してから2年連続で全日Gの舞台にこのCAミラーージュで戦えることに喜びを感じ、不調続きのミラーージュをしっかりと走れる状態まで持ってきました。今回は参加できた!という喜びでしたが、新規定も入り混じる中でこのミラーージュがどこまで通用するか、前年よりもさらに上の順位でゴールできるように部員一同暑さに負けず頑張ります!!

関西大学

Number 214



①競技車両名 関西大学 試合車CR-X

②車両型式 EF8 エンジン型式 B16B改

③競技車両のここが自慢!!

私たち関西大学体育会自動車部は、今年もCR-Xで参戦します。B16Bエンジンに換装されているため、非常に軽量でパワーのある車両です。とても操作が難しいため、乗り手を選ぶ「暴れっぶり」が一番の魅力です。エアコンレス、真っ黒な車体、大きな窓など、真夏には過酷な車ではありますが、走り出せば暑さも吹き飛んでしまうほどの快音も自慢です!

④今大会への意気込み

前回大会では無事に完走することができましたが、パイロンタッチのペナルティが響き、あまり成績が振るいませんでした。今大会ではミスすることなく完走し、前回大会よりも良い成績を残したいです。3月の全関西では男子団体3位の成績を収めることができたので、良い流れを維持できるよう、部の総力を投じて今大会に臨みます。よろしくお願いします!

関西学院大学

Number 209



①競技車両名 関西学院大学インテグラ

②車両型式 DC2 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

関学カラーをまとったこのインテグラは、見る者の心を一瞬で掴む存在感。パチパチに組まれたジムカーナ仕様の足回りに加え、バネレートやデフのセッティングまで緻密に仕上げられた一台です。咆哮するVTECサウンドと軽快なハンドリングは、まさにドライバーの腕を引き出すマシン。熟成されたこの車両は、代々受け継がれながら改良が重ねられ、今やKGACを象徴する存在となっています!

④今大会への意気込み

昨年度の全関西優勝の経験を活かし、今年も全日本大会に挑みます。関西学院大学らしい団結力と、日々積み上げてきた努力を武器に、優勝を目指して頑張ります!受け継がれてきた伝統とKGACの名を背負って、全力で駆け抜けます!応援よろしくお願いします!

甲南大学

Number 223



①競技車両名 甲南大学 スイフトスポーツ

②車両型式 CBA-ZC31S エンジン型式 M16A

③競技車両のここが自慢!!

甲南大学スイフトスポーツ・zc32sは、以前弊部が使用していたDC5が勇退した後、新規定の導入を見越して投入した次世代のマシンであり、試行錯誤して仕上げた努力の結晶である。

搭載しているキル・スイッチは30分でキル・スイッチを作れると語る匠の逸品である。車両自体はそこまで速くないが、車重は軽いので、ドライバーの技量が試される車と言えるだろう。

また、部車製作のノウハウを後進に伝授するための教材としての役目も担っている。

④今大会への意気込み

モータースポーツ人気の低迷、教習所におけるMT車のオプション化、若者の車離れ...現代の世情を反映してなのか新入部員の数もまばらで、弊部も部員勧誘に苦慮しています。今回は女子しか大会に出られないですが、自動車部というものを多くの人に知ってもらうためにも、結果を残せるように全力を尽くします。そこで、とにかくアクセルを踏み、タイヤやブレーキの性能は気合で補います。応援宜しくお願いします!!

近畿大学

Number 213



男子車輛

①競技車両名 近大BIGBLUERacingウェルマーDIXCELトラストザーレンEXEDY乱人CUSCOピボットRÄZOアルパインスタイルK-oneモータィブwingGR86

②車両型式 3BA-ZN8 エンジン型式 FA24CSWBAA

③競技車両のここが自慢!!

私たちの部車は学連では珍しいFR車両のGR86です。様々な企業様にご協賛ご協力いただき制作することができ、2023年の大阪オートメッセにも出展させていただきました。

ウェルマー製Hパターンのドグクロスミッションを搭載し、2.4Lの排気量から生み出されるパワーを5.125ファイナルで組まれたギア比からロスなく確実なパワーを出しています!!

④今大会への意気込み

私たち近畿大学体育会自動車部には約60人の学生が所属しています。そして多数のスポンサー様にご協賛ご協力をしていただいています。シビックから新車両のGR86に変わってから私たちにとって2回目の全日本大会となる今大会では勝利を勝ち取りに来ました。今年はJAF戦に個人的に参加する部員、サーキットでアタックする部員、車好きをエンジョイする部員など多彩な部員に溢れています。その部員60人が一丸となって優勝を目指したいと思います。



女子車輛

①競技車両名 近畿大学体育会自動車部BIGBLUERacingEK9

②車両型式 E-EK9 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!! 私たちの近畿大学体育会自動車部シビックEK9は、過去に全日本学生ジムカーナ選手権大会で勝利した経験のあるEG6と同じ伝統のカラーリングで綺麗な塗装が特徴です。また、セッティングも過去から代々改良を繰り返し行われ乗りやすく、かつ速いマシンになっています。また、部員だけで作りあげたミッション、LSDが備わっており、どの大学にも負けない部車への愛が詰まっている車両になります。

④今大会への意気込み

私たち近畿大学体育会自動車部には約60人の学生が所属しています。自動車部の中では多い7人の女子部員が所属しています。今大会では多くの人数からなるメカニック、サポートから選手が走りやすい環境を整え、選手は旧規定のため学生自動車連盟の大会に出る回数に残り少ないEK9を勝利に導けるよう熱い走りで頑張ります。

神戸大学

Number 201



①競技車両名 トヨタ86 ②車両型式 DBA-ZN6 エンジン型式 FA20

③競技車両のここが自慢!!

自慢のポイントは足回りです!のタイヤとのバランスと操作性の向上には力を入れており、限られた走行機会の中で、整備・セッティング・ドライビングすべてにおいて試行錯誤を重ねてきました。また本車両は、神戸トヨペット様からご協賛いただいた極めて状態の良い車両であり、チーム一同感謝の気持ちを持って大切に仕上げてきました。よろしくお願いします。

④今大会への意気込み

私たち Team Shindai は、予算の関係から十分な練習時間を確保することが難しい状況にありましたが、限られた機会の中でも1本1本の走行に全力で取り組み、車両の理解と仕上げて努めてきました。全関西ジムカーナでは、天候や路面状況といったコンディションに恵まれず、思うような結果を残すことができませんでしたが、今大会ではその悔しさを糧に、チーム一丸となって入賞を目指します。応援よろしくお願いします!

同志社大学

Number 205



①競技車両名 同志社大学ロードスター ②車両型式 ND5-RC エンジン型式 P5-VP

③競技車両のここが自慢!!

同志社大学はこれまでインテグラで戦ってきましたが、新レギュレーションへの迅速な対応を図るべく、この度「NDロードスター」を導入しました。車両の導入にあたっては、多くのOBOGや企業の皆様から多大なるご支援をいただき、心より感謝申し上げます。そしていよいよ、今回の大会でNDロードスターが公式戦デビューを迎えます!鈴鹿のコースを軽快に駆け抜ける、同志社の新たなマシンをぜひご覧ください!

④今大会への意気込み

こんにちは!同志社大学自動車部です。今年も全日本で鈴鹿を走れることを本当に嬉しく思っています!今回は私たちの新マシン、NDロードスターのデビュー戦です。

OBOGの皆さんや企業の方々のおかげで、ようやくここまで来ることができました。感謝の気持ちを込めて、全力で走り抜けますので、応援よろしくお願いします!

立命館大学

Number 222



①競技車両名 立命館222スィフト ②車両型式 ZC33S エンジン型式 K14C

③競技車両のここが自慢!!

我々の試合車ZC33Sはチグハグな外装とは裏腹にかなりの戦闘力を誇っています!!

また、今年初めはミッショントラブルに悩まされ、ミッション本体のギズの数を知るほど「向き合う」時間が多くなりましたが、完璧に仕上げてきました!!

勝ちを狙いにいけるポテンシャルは十分に秘めています!!今年こそ優勝……やりますよ!!

④今大会への意気込み

今年度は主将、主務、会計の幹部合わせて4浪しております!

一般受験で培った雑草魂をドライビングにも役立て訓練を行い、トラブルがあっても不屈の魂で乗り越えてきました!今回のドライバーも主将(河合塾出身)含めみな同級生で、切磋琢磨し合っ
て練習をしてきました!また、今回は久方ぶりにはなりますが女子の部の方にも出場させていた
だきます!男女両方の部門で優勝目指してチーム一丸となり頑張ります!!

広島大学

Number 505



①競技車両名 DUNLOP・DIXCEL・TRUST・505シビック ②車両型式 EK4 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

我が部のエース車両。通称神号、クロ。OBの方から神がかった経緯で我が部に来たため神号と呼ばれて
いる。ATミッションからMTに寄せ換え、エンジンをB18Cに寄せ換えられたとっても速い車。今年で最後
だからか、ハブボルトを折ってタイヤを飛ばしたり、ミッションマウントにクラックを入れてみたりとあま
り機嫌がよくない様子。ただ、先輩方から受け継がれたチューニング、高回転で奏でるVTECサウンドは
最高の一言。頼むから第二ヒート、第三走者まで無事にゴールまで連れて行ってほしい!

④今大会への意気込み 今年も、全日本ジムカーナ選手権大会に出場できることを大変光栄に思いま
す。今回がこれまで共に戦ってきたEK4シビックで挑む最後の大会となります。中四国大会では悔しい結
果に終わり、その雪辱を果たすべく全力で挑む覚悟です。来年はZC32Sで新たな挑戦が始まりますが、
このEK4でのラストランに全ての思いを込め、一瞬一瞬を大切に走り切ります。これまで支えてくれた
部員、OB・OG、協賛企業様、家族、そしてマシンへの感謝を胸に、アクセルをブラジルまで踏み抜
きます。応援よろしくをお願いします。

広島工業大学

Number 509



①競技車両名 広工大インテグラ

②車両型式 DC2 エンジン型式 B18C

③競技車両のここが自慢!!

自慢はスプーンのビッグキャリパーを装着しているところと、ダッシュボードを取り外して部員の手で自作
し、軽量化を図っているところです。ブレーキはスプーンの4ポッドキャリパーを装着し、しっかりと止まる
ことができるため、自信をもってコーナーに突っ込むことができます。ダッシュボードは手作り感満載であ
るため、スパルタンでかっこいいです!

④今大会への意気込み

中四国学生ジムカーナでは仲間と協力して団体優勝することができました。そのおかげで今部員全員の
競技に対するモチベーションが非常に高い状態にあります。このチームは、3,4年生で構成され、今大
会で引退する学生も含まれています。なので、いつも以上に気合を入れて悔いのない走りをし、チーム
ワークをいかして好成績を残せるように頑張ります。

山口大学

Number 508



①競技車両名 YUACアイブラ31スィフトスポーツ ②車両型式 ZC31S エンジン型式 M16A

③競技車両のここが自慢!!

OBから譲り受けた31スィフトをマルボロのアイスブラストカラーに仕上げ、最近ようやく完成した新規
定車両です!今年になってようやく車両製作をはじめ、ピカピカの新品車高調ときれいなホイールを組み
ようやく中四国大会で走らせましたが、本番でドラシャがボキッと折れたりデフからチャタリング音がし
たりなど不具合いっぱい出てきました笑今大会では車両が壊れることのないよう祈ります^^

④今大会への意気込み

新規定よりも一年早いですが、今年から新規定車両で全日本大会に臨みます。新規定車両は今年の年
始に用意し、短時間をかけて車両を仕上げてきました。山口大学は、自動車部部員が多く、新規定車
両に乗れる機会はあまり多くはなかったですが、一回一回の練習時間を大切に、練習に励んできました。
今回、全日本学生大会で、今まで練習してきた成果を全て出し切って挑みます!



- ①競技車両名 FUAC☆廃車王インテグラ
- ②車両型式 E-DC2 エンジン型式 B18C
- ③競技車両のここが自慢!!

我々福大自動車部の部車インテグラの自慢ポイントはエンジンとミッションです!福大が誇る最高のメカニック達によるオーバーホール済みのエンジン、そして去年オーバーホールしたスコスコのクロスミッションこそが福大自動車部のインテグラの自慢ポイントです!

- ④今大会への意気込み

私達福岡大学はこの全日本という場で優秀な成績を残すため、本気で車作り、ドライビングテクニックの向上を行ってきました!エンジンのオーバーホールの為単位を犠牲にし、友達、恋人との約束をほっぽりだしてサーキットへ足を運びました!今年の福大は一味違います!目指すは優勝!九州ヘトロフィーを持って帰ります!よろしくお願いします!!

